

## H26宍粟市内通学路対策一覧(R03.01.29現在)

※網掛けは「ソフト対策」又は「ハード対策」対応済みの項目

学校名	番号	箇所	通学路の状況(危険内容)等	対策内容	対応機関					
					道路管理者			警察	教委	
					国	県	市			
河東 小学校	26-45	山崎町矢原地内 新県道と矢原集落 からの旧道合流部	横断するときにカーブで見通しが悪く、また、スピードを出した車が走行するため危険。	信号機の新設が難しいため、通学指導により対応						○
	26-46	山崎町中、高所地内 新県道と旧道との合流部	南部児童が横断歩道を2度渡る が、スピードを出した車が走行するため危険。	信号機の新設、歩道の延伸が難しいため、通学指導により対応						○
山崎東 中学校	26-92	山崎町庄能地内 河東大橋西詰め	幅員が狭くすれ違うときに危ない、 また、信号交差点の待合いスペースがなく危険。	注意看板を設置することを含め、通学指導により対応			○			○

※対策検討メンバー

国土交通省姫路河川国道事務所、兵庫県龍野土木事務所宍粟事業所、宍粟市建設部、宍粟警察署、宍粟市まちづくり推進部、自治会代表、PTA代表、小学校代表、中学校代表、宍粟市教育委員会